



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月5日

上場会社名 大同信号株式会社

上場取引所 東

コード番号 6743 URL <http://www.daido-signal.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 盛三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務統括部長 (氏名) 山田 喜嗣

TEL 03-3438-4111

四半期報告書提出予定日 2021年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,935	1.3	704	16.2	804	31.2	347	48.6
2020年3月期第3四半期	13,759	1.5	840	36.7	1,168	28.4	676	37.8

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 743百万円 (5.7%) 2020年3月期第3四半期 788百万円 (39.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	19.55	
2020年3月期第3四半期	38.04	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	43,392	26,150	49.9
2020年3月期	44,251	25,603	48.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 21,670百万円 2020年3月期 21,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				10.00	10.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	19.8	800	59.6	900	62.0	500	68.1	28.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	18,018,000 株	2020年3月期	18,018,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	226,668 株	2020年3月期	226,639 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	17,791,356 株	2020年3月期3Q	17,791,424 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染への各種対策の緩和と企業活動の再開に伴い、回復の兆しがみられたものの、同ウイルスの再拡大もあり、国・地域間における回復のばらつきが鮮明となりました。国内感染がほぼ終息した中国が立ち直る一方、感染拡大が継続し、各種経済対策が段階的に縮小している米国や、各国の感染ペースが一段と加速し、再度の都市封鎖もみられる欧州は、回復ペースに翳りがみられません。新政権誕生に難航した米国と中国の緊張関係も含め、依然として先行き不透明な状況にあります。

また、わが国経済においても、新型コロナウイルス感染症対策に係る制限の緩和や政府・自治体の各種政策効果により景気回復の兆しがみられたものの、国内の同ウイルス新規感染者数が再拡大の局面に入り、ワクチンの開発・普及にも時間を要しており、感染終息時期の見通しが立たず、景気や業績の先行き不透明な状況が続いています。

このような状況のもと、当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大抑制のために、テレワーク等を継続しながら従業員の感染リスクを低減しつつ、事業活動の維持に努め、受注の獲得と拡大及び経費削減等に取り組んでまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症により長引く移動制限の影響から、主要なお客様の設備投資計画の見直しや発注時期の延期等が発生し、当社業績に関しても、影響は避けられない状況となっております。

鉄道信号関連事業については、電子連動装置・ATC（自動列車制御装置）等のシステム製品や集中監視装置・軌道回路・踏切装置等のフィールド製品が増加したものの、踏切障害物検知装置や合図器類等のフィールド製品及び運行管理・伝送装置等のシステム製品が減少し、売上高は123億59百万円（前年同期比2.6%増）、セグメント利益は15億22百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

産業用機器関連事業については、空港関連装置や非接触耐熱IDシステム及び梯子車・高所放水車制御装置等が総じて減少し、売上高は12億67百万円（前年同期比9.8%減）、セグメント利益は1億22百万円（前年同期比45.1%減）となりました。

不動産関連事業については、売上高は3億9百万円（前年同期比0.4%増）、セグメント利益は1億55百万円（前年同期比18.1%増）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は139億35百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は7億4百万円（前年同期比16.2%減）、経常利益は8億4百万円（前年同期比31.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億47百万円（前年同期比48.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8億58百万円減少し、433億92百万円となりました。これは、たな卸資産が34億46百万円、投資有価証券が3億41百万円、現金及び預金が2億8百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が49億92百万円減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ14億5百万円減少し、172億42百万円となりました。これは、長期借入金が4億82百万円増加しましたが、短期借入金が5億80百万円、賞与引当金が4億84百万円、支払手形及び買掛金が4億56百万円、それぞれ減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ5億47百万円増加し、261億50百万円となりました。これは、利益剰余金が1億69百万円、その他有価証券評価差額金が1億43百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、概ね予定通りに推移しており、2020年10月15日発表の業績予想に変更はありません。

当社グループの主力事業であります鉄道信号関連事業は、主要顧客である国内鉄道事業者や官公庁等の設備投資に伴う売上の比重が高いため、売上高は期末にかけて増加する傾向にあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,524,913	5,733,355
受取手形及び売掛金	10,519,794	5,527,659
商品及び製品	2,855,669	3,518,978
仕掛品	5,574,293	8,345,303
原材料及び貯蔵品	2,345,600	2,358,060
その他	40,614	427,115
流動資産合計	26,860,886	25,910,472
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,484,645	6,484,645
その他(純額)	3,773,299	3,646,222
有形固定資産合計	10,257,945	10,130,867
無形固定資産		
投資その他の資産	114,205	127,507
投資有価証券	6,498,377	6,839,969
その他	523,380	387,381
貸倒引当金	△3,570	△3,570
投資その他の資産合計	7,018,188	7,223,781
固定資産合計	17,390,338	17,482,157
資産合計	44,251,225	43,392,629
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,176,467	4,720,264
短期借入金	4,091,432	3,511,432
未払法人税等	225,157	134,153
賞与引当金	863,158	378,287
役員賞与引当金	21,819	10,125
製品補修引当金	973,718	1,003,876
受注損失引当金	23,200	118,200
特別修繕引当金	134,430	134,430
その他	1,445,812	1,296,610
流動負債合計	12,955,196	11,307,380
固定負債		
長期借入金	1,268,446	1,751,122
役員退職慰労引当金	87,304	101,747
製品補修引当金	892,511	631,347
退職給付に係る負債	1,988,632	1,872,266
その他	1,455,734	1,578,236
固定負債合計	5,692,629	5,934,719
負債合計	18,647,825	17,242,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	16,314,609	16,484,544
自己株式	△66,273	△66,291
株主資本合計	18,982,091	19,152,009
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,423,889	2,567,342
退職給付に係る調整累計額	△57,775	△48,848
その他の包括利益累計額合計	2,366,114	2,518,493
非支配株主持分	4,255,193	4,480,026
純資産合計	25,603,400	26,150,529
負債純資産合計	44,251,225	43,392,629

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	13,759,510	13,935,611
売上原価	9,562,558	10,030,270
売上総利益	4,196,951	3,905,341
販売費及び一般管理費	3,356,243	3,200,742
営業利益	840,708	704,599
営業外収益		
受取配当金	123,663	120,614
負ののれん償却額	209,761	—
その他	34,430	27,131
営業外収益合計	367,855	147,746
営業外費用		
支払利息	39,075	46,398
その他	843	1,642
営業外費用合計	39,919	48,041
経常利益	1,168,644	804,305
特別損失		
固定資産除却損	911	65
特別損失合計	911	65
税金等調整前四半期純利益	1,167,732	804,239
法人税、住民税及び事業税	159,846	209,776
法人税等調整額	164,989	93,410
法人税等合計	324,836	303,186
四半期純利益	842,896	501,052
非支配株主に帰属する四半期純利益	166,185	153,203
親会社株主に帰属する四半期純利益	676,711	347,849

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	842,896	501,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68,861	233,681
退職給付に係る調整額	14,554	8,926
その他の包括利益合計	△54,307	242,608
四半期包括利益	788,589	743,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	636,690	500,228
非支配株主に係る四半期包括利益	151,898	243,432

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響は生産面等において現時点では大きくありませんが、事態の深刻化や長期化等は予測が立たず、加えて鉄道利用者の落ち込みは極めて大きく、かつてない厳しい環境が続くものと思われます。それに伴い、鉄道事業者の設備投資計画如何によっては、当社グループの業績、財政状態に悪影響を及ぼす懸念がありますが、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響の仮定に重要な変更はありません。